

## 春木川・轟川をよくする市民の会

市民の環境保全活動

### 団体の概要

【目的】春木川・轟川流域の河川・水路等の環境問題について地域の住民が自主的に話し合い、関係機関との連絡、調整をはかりながら協働して諸活動を進め、流域の豊かな水辺環境を取り戻し、うるおいのある地域づくりを進めることを目的としています。

(結成：平成8年11月)

【参加団体・個人】流域 53 町会、学校関係 14 団体、各種 28 団体、個人 17 名

### 具体的な取組

#### ◆春木川・轟川一斉清掃

源流の神於山（北阪町）から河口（春木泉町）まで、およそ 11km を年 2 回一斉に清掃しています。

実施日：平成 26 年 10 月 26 日 参加者： 895 名 ごみ収集量：3.5t

平成 27 年 3 月 8 日 参加者： 960 名 ごみ収集量：3.9t

#### ◆春木川ファミリー魚釣り大会

春木川に生息する魚類と河川環境との関係を体験的に学んでもらおうと実施しました。

実施日：平成 26 年 11 月 16 日

参加者：13 名

#### ◆ホタル再生部会

春木川の水質が改善しつつあるなか、再び川面にホタルを飛び交わせたいとの思いから、平成 21 年 9 月 8 日に、第 1 回目のホタル再生部会が開催されました。以来、ホタルの種類と生態を学習するほか、ホタル再生に向け、生息地の調査などを重ねています。

## 葛城の谷市民協議会

市民の環境保全活動

### 団体の概要

【目的】津田川の自然を守り、後世に引き継ぐ

【参加団体】旭・太田、天神山、修斉、東葛城の各地区市民協議会

### 具体的な取組

#### ◆津田川一斉清掃

源流から虎橋までを一斉に清掃。

実施日：平成 26 年 10 月 26 日 参加者： 445 名 ごみ収集量：2.3t

平成 27 年 3 月 8 日 参加者： 536 名 ごみ収集量：1.9t

## 牛滝川・松尾川を守る会

市民の環境保全活動

### 団体の概要

【目的】牛滝川・松尾川の美化と環境保全のため

【参加団体】全八木、山直北・城東、山直南、山滝の各地区市民協議会

### 具体的な取組

#### ◆牛滝川・松尾川一斉清掃

源流から高橋までを一斉に清掃。

実施日：平成 26 年 7 月 27 日 参加者：1,650 名 ごみ収集量：4.1t

### 団体の概要

地球環境を守り、自然と共生して、市域のよりよい環境を確保し、持続可能な循環型社会を次世代に引き継ぐことを目的に、市民（個人・団体・グループ）、事業者及び行政が岸和田市環境計画に掲げるパートナーとして、相互の活動をネットワークで結び、さらに広げ、協力・協働行動を推進するために設立。

### 具体的な取組

- ◆企画運営委員会、各部会（自然環境部会・温暖化対策部会・環境教育部会）  
毎月1回開催
- ◆きしわだ環境市民会議 市民公開講座：平成26年5月24日  
岸和田市立産業会館で開催。  
「原子力発電について」～福島第1原発事故を受けて～  
三澤 毅さん(京都大学原子炉実験所 原子力基礎工学研究部門 教授 工学博士)
- ◆きしわだ環境フェア2014：平成26年6月8日  
岸和田市との共同開催。各部会が出展するほか、環境保全活動団体に参加を呼びかけた。
- ◆市内一斉気温測定：平成26年7月25日・平成27年2月11日  
地球温暖化問題を考えるきっかけとして、「地球の体温いま何℃？-はかってみよう岸和田の暑さ-」を合言葉に市内において一斉気温測定を実施。  
測定参加者：（7月）265名、（2月）55名
- ◆自然活動団体ネットワーク会議：  
平成26年7月8日、平成26年11月11日、平成27年3月26日  
岸和田市の自然環境を考えるネットワークを作ることを目指して、岸和田市の支援により開催。自然環境部会を含めた自然活動団体同士で情報交換を実施。
- ◆大阪府立大学植物工場研究センター、大阪ガス泉北製造所ガス科学館見学：  
平成26年12月9日
- ◆きしわだ環境市民会議 総会：平成27年2月22日  
岸和田市環境事務所で開催。